

令和6年度 第3回
区長定例記者会見

令和6年11月21日

 葛飾区



目次

葛飾の**ココ**に注目！
(最新のトピックス)

『キャプテン翼』原作者「高橋陽一」先生が新たな学校の校章をデザイン	4
補正予算案について	
令和6年度第四次補正予算編成にあたってのポイント・補正概要	7
【1】 物価高騰対策 緊急対策支援金で区内事業者を応援します	8
【2】 物価高騰対策 各種施設へ区独自の物価高騰対策を行います	9
【3】 亀有地域に観光案内所を整備します	10
【4】 産後ケアを利用して心も体もリフレッシュ	11

葛飾のココに注目！

(最新のトピックス)

新たな学校の

『キャプテン翼』原作者「高橋陽一」先生が校章をデザイン

前編 葛飾区における学校改築の動き

区内の学校施設は、その多くが昭和30～40年代に建設され、今後、多くの学校が施設や設備の更新時期を迎えます。

そこで、区は区立学校の現状や環境の変化、児童・生徒数の推計等を踏まえ、改築に取り組む学校を選定※。少子化による児童・生徒数の減少傾向が見込まれる中でも、**子どもたちの教育環境の維持・向上を図る**ため、学校の適正規模を確保しながら、学校改築を着実に進めています。

(※令和6年11月末時点で7校が改築済み、12校が改築事業に着手)

改築によるポイント(一部抜粋)

☑ 普通教室等の充実・居心地の良い学校づくり

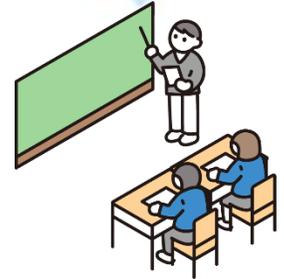
- ・多様な学習形態（グループ学習、全体発表会・討論会など）への対応を見据えた諸室配置・機能整備による、より良い学校環境の実現。
- ・木材を積極的に活用し、温かみのある生活空間を整備。

☑ 安全・安心で効率的な学校づくり

- ・地域の避難所としての機能を確保するため、非常用電源設備やマンホールトイレの設置等、防災機能を強化。
- ・「ZEB」を見据えた高断熱化・高効率な省エネルギー設備を備えるとともに、自然エネルギーを利活用。

☑ 地域の核となる公共施設

- ・学校別に懇談会を設け、学校、保護者、地域の方々と意見交換しながら、まちぐるみで学校づくりを進めている。



子どもたちの良好な
教育環境の維持向上

地域との繋がりを重視した
学校づくり

統合による適正規模の確保

- ・地域によっては、児童・生徒数の減少に伴い、適正規模確保のために、学校を統合しています。

児童・生徒数の減小

- ▲ クラス替えできずに
対人関係の固定化
- ▲ 運動会・文化祭など
行事が実施しにくい

統合によるメリット

- ◎ 多くの友人と知り合う
ことで社会性を育成
- ◎ 運動会・文化祭など
学校行事の活性化



感謝!

新たな学校の

『キャプテン翼』原作者「高橋陽一」先生が校章をデザイン

後編 令和7年4月から「東四つ木小学校」が誕生

令和7年4月から、木根川小学校と渋江小学校を統合して新たに「東四つ木小学校」が誕生します。

今回、葛飾出身の高橋陽一先生が、地元小学校のために、新たな学校の校章をデザインしました。



デザイン 高橋陽一 先生

- ・世界的人気漫画『キャプテン翼』原作者
- ・葛飾区名誉区民（平成30年12月27日顕彰）
- ・葛飾区からJリーグを目指す南葛SCの代表取締役スポーツのみならず、葛飾区の地域振興や観光資源の創出、青少年の健全育成に貢献

【担当課】
学校環境整備担当課

新校章は会場でお披露目します



補正予算案について

令和6年度第四次補正予算編成にあたってのポイント

- ◇物価高騰緊急対策支援金支給事業に要する経費として、13億8,400万円
- ◇各種施設へ区独自物価高騰対策事業に要する経費として、3,800万円
- ◇亀有の観光案内所整備に要する経費として、370万円
- ◇産後ケア事業（追加計上）に要する経費として、8,900万円

このほか、

- 学校改築経費（4億8,600万円）
- 密集住宅市街地整備促進事業（2億6,200万円）
- システム標準化改修経費（1億2,700万円）
- 保育の充実に関する経費（7,300万円）
- 予備費（1億円）

などを計上しています。（一般会計）

補正概要

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額 B の財源内訳	
	A	B	C (A + B)	特定財源	一般財源
一般会計	256,225,224	2,672,000	258,897,224	533,213	2,138,787
合計	256,225,224	2,672,000	258,897,224	533,213	2,138,787

緊急対策支援金で区内事業者を応援します

予算額 1,384百万円

エネルギー価格や原材料費の高騰が続いている中、区内事業者への影響が懸念されています。葛飾区では、経費負担軽減の一助として一昨年、昨年に引き続き、**区独自の支援金**を交付します！

個人事業主
30,000円

法人
150,000円

1. 対象

区内において引き続き1年以上事業を行っている中小企業で申請以後も事業継続の意思があること等

2. 申請期間（予定）

令和7年2月1日から令和7年3月31日まで



各種施設へ区独自の物価高騰対策を行います

予算額 38百万円

東京都の物価高騰対策の対象外となっている施設に対し、**区独自の助成**を行い、負担軽減を図ることにより施設の円滑な運営を支えます。補助対象期間は令和6年10月1日から令和7年3月31日です。

対象施設と補助内容

補助対象となる施設	施設数	主な補助内容	予算額	主管課
介護施設 (地域密着型・入所)	37	【光熱費、食材費】入所者一人につき月額3,468円	1,349万円	介護保険課
軽費老人ホーム				福祉管理課
介護サービス事業所 (地域密着型 通所・訪問)	124	【燃料費】 通所系：車1台につき月額1,700円 訪問系：車1台につき月額900円	627万円	介護保険課
私立幼稚園 幼稚園型認定こども園 幼保連携型認定こども園	31	【光熱費、食材費】 私立幼稚園：園児一人につき月額314円 幼稚園型認定こども園1号：園児一人につき月額627円 幼稚園型認定こども園2,3号：園児一人につき月額950円 預かり保育実施園：園児一人につき日額19円	775万円	子育て施設支援課
私立学童クラブ	74	【光熱費】 児童一人につき月額448円	1,036万円	放課後支援課

こち亀記念館と
同時期OPEN予定！

亀有地域に観光案内所を整備します！

令和7年3月下旬に『こち亀記念館』が開館することにより、亀有地域には多くの観光客の来訪が見込まれることから、既存の民間施設を活用し、観光案内所を整備します。

整備施設 ゆうろーどサービスカウンター（亀有3-21-6）

基本方針

- ✓ 一目で観光案内所と分かる外装にします！
- ✓ レイアウト変更など、観光案内所としての機能を強化します！
- ✓ 亀有のおもてなしの拠点とし、地域回遊の更なる促進を図ります！

観光案内所の主要機能（予定）

- ・観光案内、店舗案内
- ・外国人向け観光案内
- ・イベントポスター等の掲出、チラシ等の配布
- ・マンホールカードの配布
- ・フリーWiFi整備

こち亀記念館のオープンに向けて
様々な取組を行っています！

公式SNS運用



商店街協議会による
新グッズ発売



1 / 25 (土)
プレイベント開催！

こち亀商品の
開発支援

充実しています!

産後ケアを利用して心も体もリフレッシュ

青戸保健センター

予算額 89百万円

葛飾区では、産後ケアに力を入れており、宿泊ケアやデイケア、乳房ケアなど、**幅広いサービスを無料**（オプションや補助を上回る差額ベッド代などの別途費用が必要になる場合あり）で利用できるようにしており、**これまで実施施設数やサービス数の充実を着実に進めてきました**。そのため、今年度は多くの方にご利用いただき、当初の実績見込みを大きく上回るペースで推移しています。今後もより多くの方にご利用いただき、安心して子育てができるよう経費を追加で補正計上します。

サービス	宿泊ケア	デイケア	乳房ケア	
			外来	訪問
内容	契約医療機関等に宿泊で実施 <ul style="list-style-type: none"> ●お母さんと赤ちゃんのケア ●育児相談 ●授乳指導 ●赤ちゃんの保育 ●休息や食事の提供 など 	契約医療機関等で日帰りで実施 <ul style="list-style-type: none"> ●お母さんと赤ちゃんのケア ●育児相談 ●授乳指導 ●赤ちゃんの保育 ●休息や食事の提供 など 	契約医療機関等の外来で実施 <ul style="list-style-type: none"> ●授乳指導 ●乳房のケア・相談 ●産婦の心身や乳児の発育発達等に関する相談 など 	助産師が訪問して実施 <ul style="list-style-type: none"> ●授乳指導 ●乳房のケア・相談 ●産婦の心身や乳児の発育発達等に関する相談 など
対象	葛飾区に住民登録がある産後4か月未満の母子		葛飾区に住民登録がある産後1年未満の産婦	
利用上限	1回の出産につき7日間 (分割して利用することも可)		5回	
実績	R5 : 2,049日 (年間) R6見込 : 2,997日 (年間) R6 : 1,822日 (4月~8月)	R6見込 : 420日 (年間) R6 : 313日 (4月~8月)	R5 : 1,610件 (年間) R6見込 : 1,963件 (年間) R6 : 1,053件 (4月~8月)	
実施施設	7施設	9施設	19施設	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●差額ベッド代について1万円/日を補助 ●低出生体重児等は出産予定日を基準にした利用が可能 			